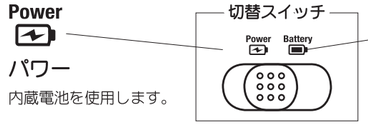
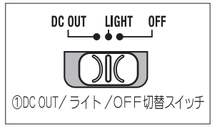
電源の切り替え

⑩パワー／バッテリー切替スイッチで使用する電源を選びます。



ライトの使い方

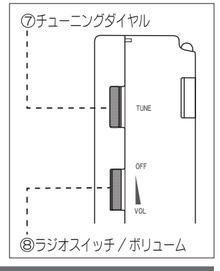
1.①DC OUT／ライト／OFF切替スイッチをLIGHT（中央）の位置にすると点灯します。
2.①DC OUT／ライト／OFF切替スイッチをOFFにすると消灯します。



ラジオの使い方

1.⑪FM／AM／サイレン切替スイッチをFMかAMに合わせてください。
2.本体側面の⑧ラジオスイッチ／ボリュームダイヤルを下方向に回して電源を入れ、音量を調節してください。（電源が入る時に「カチッ」と音がします。）
3.②アンテナを伸ばして感度の良い方向に向けてください。
4.⑦チューニングダイヤルで、⑤チューニング表示を目安に任意の放送局の周波数に合わせてください。
※強い電波をキャッチすると⑥チューニングランプが点灯します。
5.ラジオを切る時は、⑧ラジオスイッチ／ボリュームダイヤルを上方向に「カチッ」と音がするまで回してください。
※屋内や大きな建物の影など、場所によってラジオの電波状況が悪く、受信できないことがあります。
6.ラジオを聴く際は① DC OUT／ライト／OFF切り替えスイッチを必ずLIGHTかOFFにしてください。





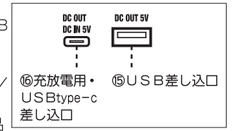
サイレンの使い方

1.⑪FM／AM／サイレン切替スイッチをSIRENの位置にすると、大きな警戒音が鳴ります。
2.サイレンを切るときは①FM／AM／サイレン切替スイッチをFMかAMに合わせてください。
※緊急時以外の使用は近隣への迷惑となる場合がございますので使用を控えてください。



外部機器への充電の仕方

携帯電話や他の電子機器を充電する場合、
1.⑰USB充電コードを本体側面の⑮USB差込口または⑯充放電用・USB type-c 差込口（DC OUT）にセットし、充電する外部機器を接続します。
2.⑩パワー／バッテリー切替スイッチを Power に合わせてください。
※⑬電池ケースにセットした単四電池から充電したい場合は、⑩パワー／バッテリー切替スイッチを Battery に合わせてください。
3.①DC OUT／ライト／OFF切替スイッチを DC OUT の位置にすると本品から外部機器へ充電をはじめます。
4. 充電後は①DC OUT／ライト／OFF切替スイッチをOFFにし、コードを抜いてください。



携帯電話の適合機種について

お手持ちの携帯電話専用のUSB充電ケーブルをご用意ください。

- 本品の本体差込口は USB type-c に対応しております。micro USB や Lightning には直接対応しておりません。市販の変換コネクタを別途ご用意ください。
- iPhone、docomo、au、SoftBank などのスマートフォンほぼすべての機種に対応しておりますが、一部の機種で使用できない場合があります。ご了承ください。
- 充電開始後すぐに携帯電話の表示パネルに「警告」や「充電をやめてください」といった表示がでる場合がございます。その際はすぐに充電を中止してください。故障の原因になります。

携帯電話のセキュリティやUSBケーブルの相性によってはご使用になれない場合があります。

携帯電話充電時の注意事項

1.携帯電話を充電する際には、電話帳やメモリーの情報が突然消失する危険性があります。あらかじめバックアップを取っておく事を強くおすすめします。
2.本品のご使用により、携帯電話が万が一、通話不能になったり、メモリーを消失した場合でも、当社は責任を負いかねます。ご理解の上、ご使用ください。
3.スマートフォンの電池が完全になくなる前に充電してください。
4.本品は充電器が使用できない時の一時的な使用にのみご利用ください。
5.携帯電話を充電している際は、⑫手回しハンドルを回さないでください。

保証書

●本保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証期間はお買い上げより1年間です。

商品名	多機能スタミナラジオライト
品番	ET－22R／ET-22BK
保証期間	ご購入より1年間
お買い上げ年月日	年　月　日
お客様	お名前（フリガナ） ご住所 電話番号
販売店	店名・住所 電話番号

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、破損及び部品の当然の消耗などの場合。
(ロ) ご自分での不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や破損。
(ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び破損。
(ニ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only Japan.
3. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

●保証書にご記入いただいた個人情報について
※ご記入いただいたお客様の個人情報は製品の修理・交換にかかわる作業にのみ使用させていただきます。
※修理・交換以外の業務や第三者に提供することはございません。

□品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、当社へお取り合わせください。
□商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

製造番号

MADE IN CHINA

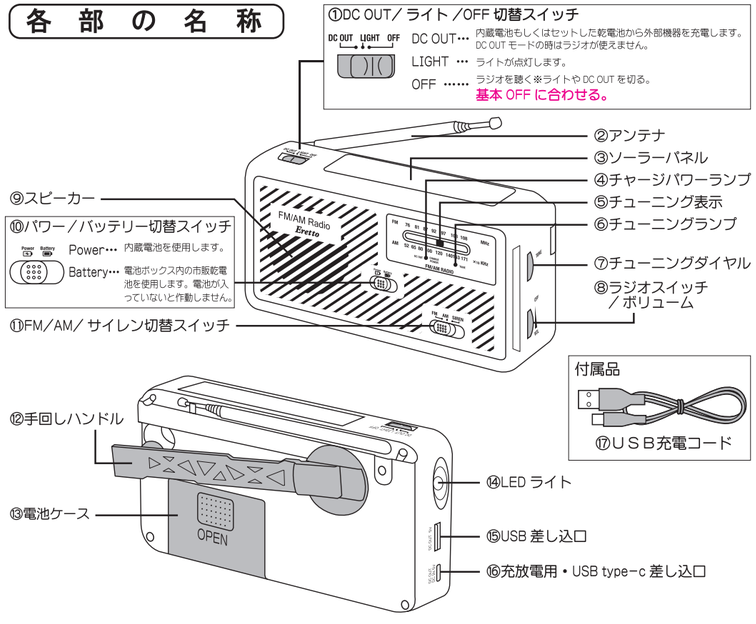
■輸入販売元 Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ
〒959-1241 新潟県燕市小高4549－6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL http://www.smile-king.co.jp
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

多機能スタミナラジオライト 要保管

品番 ET－22R／22BK
取扱説明書

□この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。この製品は、厳密な検査をいたしております。ご使用の前に破損などがないか確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部の名称



仕様	
品名	多機能スタミナラジオライト
型番	ET－22R ／ 22BK
光源	LED1灯
使用電源	内蔵電池（リチウム電池）・単四乾電池 ×3本（別売）・USB充電
ラジオ周波数	AM 530 ～ 1710KHz／FM 76 ～ 108MHz
材質	ABS樹脂、ポリスチレン
サイレン音量	90db

安全上の注意

必ずお守りください。

●ご使用の前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止図記号		指示図記号
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

電池の（＋）と（－）を逆にして使用しないでください。
※液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

新しい電池と古い電池、種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。
※液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

使い切った電池は機器から取り出してください。
※そのまま放置すると液漏れなどにより機器を破損させるおそれがあります。

取り出した電池は、乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

電池の液が目に入った場合は、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。電池の液が皮膚や衣類に付着すると皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流してください。

異常な臭いがしたり、異常に発熱した時は、直ちに使用を中止してください。
※そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

ＬＥＤランプを直接見ないでください。視力の低下を招く恐れがあります。

分解・改造しない。
※機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
※内部の点検や修理は問い合わせ先までご連絡ください。

⚠注意

電池に直接はんだ付けしないでください。電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
※液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

本製品は防水仕様ではありませんので、雨や水のかかる場所、浴室などの湿気の多い場所では使用しないでください。
※火災や故障の原因になります。

電池を水で濡らさないでください。
※発熱やサビを発生させるおそれがあります。

濡れた手で、ＡＣアダプターの抜き差しはしない。
※感電の原因になります。

使い切った電池を捨てる場合、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。

電池を保管する場合は、テープなどで端子部分を絶縁してください。
※他の電池や金属製のものと混ぜて保管すると液漏れ、発熱、破裂などのおそれがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない。
※機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
※夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ご使用になる前に

ご使用になる前にまず、手回しハンドルを２分以上回してから各機能がきちんと動くか必ず確認してください。
その後は手回しハンドルを１ヶ月に１回２分以上回し、再充電するとともに各機能が動くか定期的にご確認ください。（長期間充電を行わないと内蔵電池が自然に放電したり、経年劣化が進行してしまい完全に放電され、充電機能が全く動かなくなる場合や再充電に長時間かかってしまったり、機能の一部が手回し充電中にしか動かなくなる場合があります。）

使用上の注意

●本来の目的以外では使用しないでください。
●長時間の充電は、事故の原因となります。
●ラジオの感度は、室内、屋外など、使用場所により異なります。
●本品を、気温の高い場所や湿度の高い場所に置かないでください。
●本品を火気に近づけたり、熱気のある環境や磁気の多い場所に放置しないでください。
●本品を落としたりぶつけたりしないでください。
●子供の手の届かない所に保管してください。
●濡れた手で使用しないでください。
●分解、または改造などはしないでください。
●本体の汚れは乾いた布か、水か中性洗剤の溶液を薄めて湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。アルコールやシンナー、ベンジン、ガソリンなどの溶剤は使用しないでください。
●手回しハンドルを回す際は手や爪を傷つけないよう持ち方にご注意ください。一定速度で回してください。
●内蔵電池及びパーツの寿命や、本品を安心してご使用いただくために、下記の項目に注意してご使用ください。
(a)内蔵電池が十分充電（ＬＥＤライトやラジオが正常に作動）されている場合は、５分を超える手回し充電は避けてください。
(b)ＬＥＤライトが暗い場合やラジオ音声が聞こえない場合は、充電残量が極端に少なくなっている場合がありますので、一度、ＬＥＤライトやラジオの電源を切ってから充電を行ってください。
(c)手回しハンドルを回す場合には、１分間に１２０回転の均一な速度で回してください。急に逆回りにしたりあまりに激しい回し方はしないでください。また、極端に遅い速度で回すと電流が弱くなり充電効率に影響を及ぼします。
(d)長時間の手回し充電やあまりに激しい回し方をしないでください。
(e)内蔵電池の寿命を延ばすために、２分以上の手回し充電を１ヶ月に１回以上行ってください。
●充電効率を高めるために、充電中はＬＥＤライトやラジオを切った状態で行ってください。
●手回し充電を長時間行った場合は、本体が少し熱くなる場合がございます。
●ＬＥＤは交換できません。また、ＬＥＤの特性上、光の色や明るさにバラつきが出る場合がありますのでご了承ください。
●長期間ご使用にならない場合は乾電池を取り出して保管してください。

電源について

本品は、手回しハンドル充電・ソーラー充電・ＵＳＢ充電コードを使用して内蔵電池に充電した電力を使用する方法と単四電池×３本による〔乾電池〕の電力を使用する、２通りの方法でご使用いただけます。

○満充電までの時間

ソーラーパネル	外部（ＵＳＢ）	手回しハンドル
約２５時間	約４～５時間	約５～６時間

○満充電時連続使用時間

ラジオ	ライト	サイレン
約７～８時間	約１４～１８時間	約７～８時間

内蔵電池の充電の仕方

●手回しハンドルの場合

⑫手回しハンドルを引き起こし、手回しします。
1分に120回転のペースで手回しハンドルを回すと、内蔵電池が充電されます。
※手回しする際は一定の速度で回してください。極度に速い速度で回したり、急に逆回しにすると過電流により充電池の故障原因となります。また、極端に遅い速度で回すと電流が弱くなり充電効率が悪くなります。

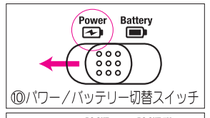


○２分間の手回し充電による各機能の使用時間の目安

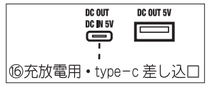
ラジオ	ライト	サイレン
約６～７分	約６～７分	約６～７分

●外部充電（ＵＳＢ）の場合

付属の⑰ＵＳＢ充電コードで内蔵電池の充電ができます。
1. ①DC OUT／ライト／OFF 切替スイッチをＯＦＦにする。
2. ⑩パワー／バッテリー切替スイッチを Power（パワー）に合わせる。
3. ⑰ＵＳＢ充電コードを⑯充放電用・type－c 差し込口に接続し、外部コンセントやＵＳＢより内蔵電池の充電を開始します。
３時間を超える充電は危険ですのでやめてください。
※外部コンセントからの長時間の充電は故障の原因となります。



⑩パワー／バッテリー切替スイッチ



⑯充放電用・type－c 差し込口

安全のため、外部充電をする際にはラジオ・ライトなど各種機能を切ってから行ってください。

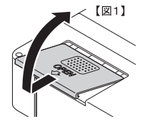
●ソーラーパネルの場合

1. ①DC OUT／ライト／OFF 切替スイッチをＯＦＦにする。
2. ⑩パワー／バッテリー切替スイッチを Power（パワー）に合わせる。
3. ③ソーラーパネル部分に直射日光がよく当たるところに置いてください。
※約１５時間で満充電になります。（使用環境により異なります。）

乾電池を使うときは

○単四乾電池を使用します。（充電をしないで使う場合）

電池ケースに単四電池を３本セットして使用することができます。
1.⑬電池ケースのフタを開けます。【図１】
2.単四電池（別売）を３本を＋・－を間違えないようにセットしてください。【図２】
3.⑬電池ケースのフタを閉じてください。
4.⑩パワー／バッテリー切替スイッチをBattery（バッテリー）に合わせる。（切替スイッチをバッテリーに合わせないと電池を使用しません。）

【図１】


【図２】
